ＭＵＫＵ（放課後デイサービス）自己評価表

ＭＵＫＵでは、提供するサービスについてスタッフ間で自己評価を実施し、皆さまに少しでも安心感を持ってご利用いただく為に、その結果を公表させて頂いております。
なお、評価基準は厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」をもとに基準を設けています。

公表：平成 2025 年 3 月 28 日

	チェック項目	取り組み状況
環境・体制整備	①職員の配置数は適当であるか ②子どもの活動スペースが十分に確保され、子どもの特性に配慮した空間となっているか ③事業所の空間は清潔で、心地よく活動に取り組める空間となっているか	①法令で必要とされる人数を配置しています。 ②③療育の空間は、お子様にとり活動の意味がわかり易く、気持ちよく活動に取り組めるように配慮しております。
業務改善	④業務改善を進めるため、目標を設定し、またその振り返りに努めているか ⑤保護者向けのアンケートを実施しその意向等を把握し業務改善につなげているか ⑥職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか ⑦第三者による外部評価を行い、業務改善につなげているか ⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	④年度ごとに業務改善に向けた行動計画（BSC）を立て毎月の会議、また四半期ごとに進捗を確認しています。 ⑤アンケートはもとより、普段の利用時にできるだけ保護者の方と話しをさせていただき、その意向に添えていけるように努めています。 ⑥基本的に担当する職員のチーム間で常に話し合い、業務の改善を行っています。 ⑦第三者による外部評価は現在、実施しておりません。 ⑧集合研修や、オンライン研修を活用し職員のスキル向上に努めています。
適切な支援の提供	⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサー	⑨常に保護者の方からの聞き取りにより、その時々のお子様の課題を分析し計画を作成しております。

	ビス計画を作成しているか ⑩子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	⑩現在他機関でアセスメントして頂いたものを参考にさせて頂いたり、ＷＡＶＥＳを必要に応じ使用しております。
	⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか、また活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	⑪話し合いをしながらプログラムを作成し、お子様の興味関心に合わせて、楽しく学びやすい環境を作ることに努めています。
	⑫適切に支援プログラムが作成、公表されているか	⑫支援プログラムの公表には現状至っていません。
	⑬支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか、また支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	⑬療育前後に日次で実施し、職員間で情報共有を行っています。
	⑭放課後等デイサービス計画には「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」、及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	⑭項目内容の支援は実施しております。また保護者の方との話（モニタリング等）で必要とされている方へは対応しております。項目設定は現在準備しており、今後実施予定です。
	⑮日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	⑮毎回の記録は複数のスタッフにより見直すことで、お子様の成長や取り巻く環境の変化に合わせて、プログラムを更新しています。
	⑯定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	⑯定期的に保護者の方と話し合いサービス計画の見直しを行っています。

	⑰放課後等デイサービスガイドラインの「4 つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか	⑰基本活動を意識して個別支援計画を立てています。
	⑱子どもが自己選択できるような工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	⑱プログラムのスケジュールを子ども自身に確認する事もあります。おやつや玩具は事業所にあるもので選択できるように支援しています。
関係機関や保護者との連携	⑲障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	⑲可能な限り、その体制を取らせて頂いております。
	⑳学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整を適切に行っているか	⑳必要に応じ連携しています。
	㉑就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	㉑現在、就学後よりの利用は受けておりません。
	㉒学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している等しているか	㉒保護者の方より希望があれば事業所等への情報提供はさせていただきます。
	㉓児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	㉓今年度はあまり連携をとる機会がありませんでした。
	㉔（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	㉔施設として療育・教育部会に参画しております。
	㉕日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	㉕お子様の課題等について共通理解を図れるようにできるだけリアルタイムで保護者の方と話しができるよ

		うに努めています。
	㉖家族の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	㉖ペアレント・トレーニングは実施しておりませんが、事業所の方針として可能な限り保護者の方に療育場面に同席して頂き、家庭におけるお子様への関わりの参考にして頂けるようにしています。
保護者への説明責任等	㉗運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	㉗利用契約時に重要事項説明書にてご説明させて頂いておりますと共に、疑問点等あれば随時対応させて頂いております。
	㉘「放課後等デイサービス支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い保護者からの同意を得ているか	㉘放課後等デイサービス計画をお示しさせていただきながら説明をさせて頂いています。
	㉙保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	㉙保護者の方からのご相談にはその都度事業所において、または自宅を訪問させていただき対応させて頂いております。
	㉚子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	㉚苦情受付担当者及び第三者委員会を設置し、重要事項説明書に記載しております。
	㉛個人情報に十分注意しているか	㉛法人の規定に則り対応しております。
	㉜父母の会の活動支援や保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	㉜今年度も実施には至りませんでしたが、保護者の方が集まれる場を作っていく方向で検討しております。
非常時の対応	㉝緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	㉝法人・施設としてマニュアルは作成されています。ただ保護者の方への周知という点においては不十分な点があり改善に努めてまいります。
	㉞非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	㉞施設として非常災害訓練は定期的に実施しております。

	㉟虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	㉟虐待防止に関しては定期的に研修を実施しております。
	㊱食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	㊱フェイスシートにて確認は取らせて頂いております。
	㊲安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他の必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	㊲安全計画は現状作成できておりませんが、施設として防犯対策は訓練を含め、設備は整えております。